



令和 2 年 11 月 24 日

第 29 回ペスタロッチー教育賞
表彰式・記念講演のご案内

広島大学教育学部とペスタロッチー教育賞実行委員会は、優れた教育実践を行っている個人・団体を顕彰する第 29 回ペスタロッチー教育賞の表彰式及び記念講演を、令和 2 年 12 月 1 日（火）に東広島キャンパスで開催しますのでご案内いたします。

記

受賞者：村井 実 氏（慶應義塾大学 名誉教授）

表彰式・記念講演

日 時：令和 2 年 12 月 1 日（火）12:50～13:40

場 所：広島大学教育学部 K201 講義室

後 援：もみじ銀行、中国新聞社

プログラム：

- ・主催者挨拶 ペスタロッチー教育賞実行委員会委員長（広島大学長）越智 光夫
広島大学教育学部長 松見 法男
- ・祝 辞 もみじ銀行頭取 小田 宏史 氏
- ・表彰状授与及び胸像贈呈
ペスタロッチー教育賞実行委員会委員長（広島大学長）越智光夫
- ・記念品贈呈 中国新聞社代表取締役社長 岡畠 鉄也 氏
- ・記念講演 ペスタロッチー教育賞受賞者 村井 実 氏

※ これまでの受賞者一覧等は、本学ホームページをご覧ください。
（大学トップページ → 大学院教育学研究科・教育学部のページ → ペスタロッチー教育賞）
https://www.hiroshima-u.ac.jp/ed/pestalozzi/pestalozzi_hyosyo_kaisai

※ 今回は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、学内の教職員のための参加としております。

【お問い合わせ先】

本賞・受賞者に関すること
広島大学教育学部 三時・吉田
TEL : 082-424-6737/6742

表彰式・記念講演に関すること
広島大学教育学系総括支援室（総務・人事担当） 岸本
TEL : 082-424-5605

発信枚数：A 4 / 5 枚（本票含む）

【令和2年度ペスタロッチー教育賞受賞者紹介文（プレスリリース用）】

第29回ペスタロッチー教育賞受賞者に、村井 実（むらい みのる）氏が選ばれましたので発表いたします。

【第29回ペスタロッチー教育賞 受賞者】

慶應義塾大学名誉教授

村井 実（むらい みのる）

【略歴】

1922年生まれ、佐賀県東松浦郡出身。佐賀県立唐津中学校、広島高等師範学校を経て、1942年広島文理科大学教育学科入学。広島文理科大学時代に、長田新・稲富栄次郎・皇至道らに学ぶ。1944年9月に繰り上げ卒業となり、豊橋陸軍予備士官学校を経て、東部四六部隊（沼田）に見習士官として配属中に終戦を迎える。1946年に庄司雅子の後任として広島文理科大学教育学科助手に就任。後にフェリス女学院大学音楽科名誉教授となる長田範子氏と1948年に結婚。同年4月に慶應義塾大学文学部専任講師（教育学）に就任。1949年に同助教授に昇任。ドイツの教育学者ザルツマンの『蟹の小木』を翻訳する形で出版した『かこの本』（牧書店、1955年）の刊行。1958年米国ハーバード大学にて1年間、教育の分析哲学の研究に従事した。その帰国の際にスキナーのティーチング・マシンを持ち帰り、1961年に学習科学センターを創設するとともに『ティーチング・マシン』（牧書店）を出版。同年慶應義塾大学文学部教授に就任し、学位論文『教師ソクラテスの研究』により広島大学より文学博士の学位を授与される。1962年、慶應義塾女子高等学校長に就任し、無監督試験の実施などに取り組む。1987年に慶應義塾大学を退職するまでにドイツ等での在外研究や多くの委員経験などを経て、『ペスタロッチーとその時代』（玉川大学出版部、1987-1986年）、『村井実著作集1～8』（小学館、1988年、編集代表：沖原豊ら）など、多くの著書等を刊行。1991年日本学術会議会員（15期）、教育哲学会代表理事、日本通信教育学会会長、文部省教育課程審議会委員などを歴任。

【受賞理由】

村井実氏はペスタロッチーを、「人々を子どもたちのすべてがもつ『よく』生きようとする人間的天性への愛と信頼と尊敬に目覚めさせようとしたこと、しかも同時に身を挺してその子どもたちを守り、養い、育てるといふ『教育』のしごとに自分の生涯を打ち込んだ」教育者の典型であり、「教育学の天才」（ナトルプ）と評している（村井実『日本教育の根本的変革』川島書店、2013年、123頁）。

「自由・平等・博愛」の近代社会を志向したフランス革命が国家主義へと流れていく時代の中で、国家のための教育ではなく人間のための教育を実践したのがペスタロッチーであった。人間はすべて、「善さ」への意欲・知力・能力を持っており、身近に見捨てられ放り出されて苦しむ子どもたちの心身の救済に立ち上がることで、ペスタロッチーは人間と社会の危機に目覚めることを訴えるために弧筆を振るったのであった。

「よさ」を分かっている「教える」立場のものが、それを分かっているものに対してその「よさ」に向かって「教える」ことが教育ではない。そうではなくて、個々人がすべてそれぞれに「よく」生きようとしているという事実の確かな認識をもつことではじめて成り立つものが「教育」である。この「教育」の捉え方を、多くの著作の執筆と自身の実践を通して明らかにし、確立しようとしたペスタロッチーの教育学的思索の軌跡はそのまま、村井実の主張や考え方、人間を「人間にする」教育の生き方そのものである。ペスタロッチーの「時代への訴え」を受け継いだ村井氏のこれまでの教育と教育学のご功績を称え、ペスタロッチー教育賞を贈り、高く顕彰する。

受賞者 村井 実 氏

(慶應義塾大学 名誉教授)



第29回ペスタロッチー教育賞 表彰式及び記念講演

- 日 時 令和2年12月1日(火) 12:50~13:40
- 場 所 広島大学教育学部 K201 講義室
(東広島市鏡山一丁目1番1号)
- 主 催 広島大学教育学部, ペスタロッチー教育賞実行委員会
- 後 援 もみじ銀行, 中国新聞社
- 受 賞 者 村井 実 氏
(慶應義塾大学 名誉教授)

プログラム

- 1 開会の辞
- 2 主催者挨拶
ペスタロッチー教育賞実行委員会
委員長(広島大学長) 越 智 光 夫
広島大学教育学部長 松 見 法 男
- 3 祝 辞
もみじ銀行頭取 小 田 宏 史
- 4 表彰状授与及び胸像贈呈
ペスタロッチー教育賞実行委員会
委員長(広島大学長) 越 智 光 夫
- 5 記念品贈呈
中国新聞社代表取締役社長 岡 畠 鉄 也
- 6 記念講演
- 7 閉会の辞

問合せ先

【本賞及び受賞者に関すること】

広島大学教育学部 三時・吉田

TEL: (082) 424-6737・6742

【表彰式, 記念講演及び会場等に関すること】

広島大学教育学系総括支援室(総務・人事担当) 岸本

TEL: (082) 424-5605



【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室 広報部 広報グループ 行

第29回ペスタロッチー教育賞表彰式・記念講演のご案内

【日 時】 令和2年12月1日(火) 12:50~13:40

【場 所】 広島大学教育学部 K201 講義室

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、11月27日(金)17時
までにご連絡願います。